

住職の写真日記より【2月】 ※ホームページではカラーで見られます

2月4日は私の誕生日。54歳になりました。あと5年で、父・前住職の亡くなった年齢に追いついてしまいます。ちなみに坊守は年女の48歳です。日中、プラス気温の日が少しづつ増えてきて、境内の氷割り作業が捲りました。冬も、もうすぐ終わりですね。



1日 苫小牧で親戚の葬儀

坊守の叔父で、行年89歳でした。明善寺の前坊守さんと。親子よく似てますね。



2日 手作り味噌教室

今年も大勢の方が参加。計28樽。報恩講のおときの味噌汁にも使っていきます。



3日 札幌で新年会へ出席

札幌地区寺院30カ寺が参加。ご住職方に久々にお会いして、楽しいひと時を過ごしました。



8日 バキューム作業

本堂のトイレが流れなくなり大掛かりな作業に。原因はお掃除シートの詰まり。



11日 福祉大会へ参加

千正寺30周年事業での社協への寄贈に対して善行表彰。石井会長と参加。



17日 隆正さん祥月命日

前住職の弟さんのお参りでした。8年が経ちました。今回は久々に坊守も一緒に。

23日 ジョナサンからお礼状

お寺に1カ月ホームステイしていたジョナサン。1年間の留学を終えて帰国しました。

坊守の独り言

『お寺から「おそなえ」を「おさがり」として「おすそわけ」』
この言葉を合言葉に
『おてらおやつクラブ』
という活動が行われてい
るのをご存じですか？

趣旨に賛同したお寺が、おやつクラブに登録し、事務局から支援先を紹介してもらい、お寺から直接支援先に物資を送る仕組みになっています。

千正寺も昨年5月に登録。道内の支援団体にお菓子、食品、子供の玩具をこれまでに6回発送。この活動は「千正寺キッズサンガ」というお寺を通して子供たちを応援したいという主にボーイスカウト関係者、各サークル受講者が中心に活動しています。4月からは第1火曜を例会とし、おてらおやつクラブの物資を定期的に送ることにしました。月参りの際には、日持ちするお菓子・日用品をお寺さんに預けていただければ物資として送らせてもらいます。皆さんのご協力よろしくお願ひします。

